



検索

ニュースカテゴリー

服薬忘れから見える在宅介護の問題

あとで読む

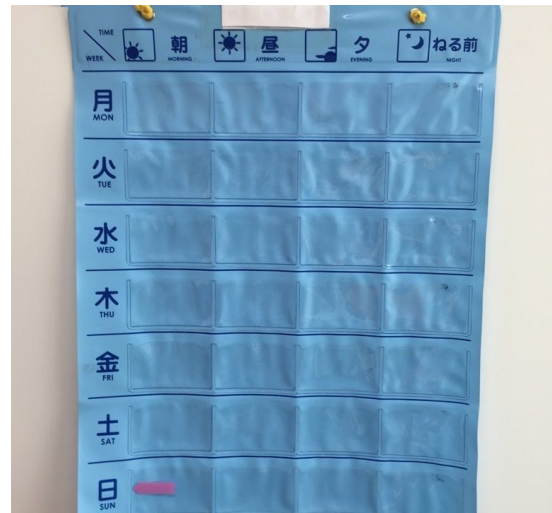
【尊厳ある介護（54）】介護と医療の連携が必要

公開日：2018/08/06 (未分類)

里村 佳子（社会福祉法人呉ハレルヤ会呉
ベタニアホーム統括施設長）

住み慣れた地域で認知症の人が一人で暮らすには、さまざまな解決しなくてはならない問題にぶつかります。

生田多嘉治さん(仮名81歳)は、服薬でした。生田さんは軽度の認知症はありますが、ヘルパーやデイサービスを利用して独居生活を継続していました。



服薬カレンダー（里村氏提供）

ところが、ケアマネジャーが自宅を訪問した時、居間に飲み忘れていた薬を発見したのです。このところ、生田さんはデイサービスの利用日を間違えることもあり、物忘れが進行していました。

そこで、ケアマネジャーは朝、昼、夕とばらばらになっている薬を生田さんが自分で選んで飲むのは難しいと思ったので、それぞれ一包化してもらうように勧めました。しかし、一包化された薬でも正しく飲めなかったのです。

薬の管理ができなくなったからといって、すぐに薬剤師に服薬管理を依頼すれば、生田さんのできる能力とプライドを損ないかねません。だから、ケアマネジャーは薬を一包化することで様子を見ていたのですが、その支援方法では服薬できないので、薬剤師に服薬管理をしてもらえばどうかと提案しました。

初めは「自分で飲む」と言っていた生田さんでしたが、ケアマネジャーから残薬を見せられて、薬剤師の訪問を承諾されました。

続いて、離れて住んでいるご家族に生田さんが服薬できるようにケアプランを見直したいと伝え、ご家族にも服薬確認の電話をしていただくようお願いしました。

どうしても必要な薬のみに絞れないかなど相談しました。その結果、朝食後にまとめて服薬することになりました。

薬剤師は、定期的に訪問をして服薬カレンダー(壁にかけるカレンダーにポケットがついていて、朝、昼、夕、寝る前など飲むタイミングと日曜日から土曜日を書いてある)に一包化した薬に日付を入れて、間違いなく飲めるように支援しました。

ケアマネジャーは服薬が朝だけになったので、朝食後ヘルパーが生活援助に入り、その時服薬の声掛けをするようにケアプランを変更しました。ヘルパーが入らない日は、デイサービスの利用時に服薬の確認をすることにしました。

生田さんは服薬カレンダーの中に入っている薬を毎朝順番に飲めば良いので、飲み忘れや飲み間違いは減少しました。在宅の認知症の人にとって服薬は避けては通れない問題なのです。

けれども、2018年制度改正では訪問回数の多いケアプランは、自立支援や重度化防止や地域資源の有効活用などの観点から市町村が確認し、必要に応じて是正を促すことが適当であり、ケアマネジャーが通常のケアプランよりかけ離れた回数の訪問介護(生活援助中心型)を位置づけるためには、市町村にケアプランを届け出ることとなりました。

これは、不適切なサービス利用の抑制につながり、社会保障費を抑えられるので異論はありませんが、社会保障費の無駄を見直すのであれば、医療と介護の連携なくして考えられません。

薬一つとってもそうですが、認知症高齢者の自宅で飲まれていない薬を何度目にしたことでしょうか。段ボール箱いっぱいに入っていたこともありました。

いくら治療に必要な薬であったとしても、服薬しなければ意味がありません。なので、ケアマネジャーは服薬できない利用者について、医師や薬剤師に服薬の回

数、数量、形態を相談して連携を取れば、治療や節税に繋がります。

医療と介護の壁がなくなり情報の共有がスムーズに行われると、 unnecessaryな費用が表面化され、社会保障費がもっと抑えられるのではないのでしょうか。

そんな無駄を見直して、生田さんのように現状のサービス量によって生活が成り立っている利用者が、本当に必要なサービスまで減らされないよう小さな声でも発信していきたいと思っています。

(注)事例は個人が特定されないよう倫理的配慮をしています。

次回は2週間後に掲載の予定です

続報リクエスト

マイリストに追加

以下の記事がお勧めです

- > [里村 佳子氏のバックナンバー](#)
- > [厚労省は厚生、労働、年金の3分割で](#)
- > [ロック演奏でシェイクスピア劇、12年ぶりに復活](#)
- > [今週の3本 中国の借金漬け外交 その手法は](#)
- > [日銀、金融政策は微調整のみ 資金の巻き戻し起こらず](#)

プロフィール

最近の投稿



里村 佳子(社会福祉法人呉ハレルヤ会呉ベタニアホーム統括施設長)

法政大学大学院イノベーションマネジメント（MBA）卒業、広島国際大学臨床教授、前法政大学大学院客員教授、広島県認知症介護指導者、広島県精神医療審査会委員、呉市介護認定審査会委員。ケアハウス、デイサービス、サービス付高齢者住宅、小規模多機能ホーム、グループホーム、居宅介護事業所などの複数施設の担当理事。2017年10月に東京都杉並区の荻窪で訪問看護ステーション「ユアネーム」を開設。

[この記事編集](#)

- | | |
|---------------------------|------------------------------|
| ソクラとは | FAQ |
| 編集長プロフィール | 利用規約 |
| 利用案内 | プライバシーポリシー |
| 著作権について | 特定商取引法に基づく表示 |
| メイキングソクラ | お問い合わせ |
| お知らせ一覧 | コラムニストプロフィール |

Copyright © News Socra, Ltd. All rights reserved